

【吉田中】 令和7年8月28日開催

番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨 ※追記部（→）
1	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	湯ヶ洞は、湯という文字があることから温泉、御大の館は建物なのかと思っしまい、どちらが宿泊施設なのか分からなくなってしまう。改修後の名称について何か調整は可能か。	そういったご意見は初めていただきましたが、改修後の名称についてはまだ検討していません。別々の名称というより、2つの施設を一体的な施設としてとらえ、統一感を持ちたいと考えています。ご意見を参考に来客もわかりやすく地元も親しみやすいようなものを検討していきます。
2	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	松川の清流苑についてはプールや温泉、食事等様々なものがあるが、たかもり温泉は何を目的としているか。サウナメインの施設になってしまっているのではないか。来た人が楽しめるアイデアはあるのか。昔は温泉施設の上でマレットゴルフ等やっていたがそういった構想はあるのか。	清流苑はいろいろな施設を開発していますが、高森では今のところ同様の予定はありません。温泉のみで集客を見込めるかについては、2か所から1か所にすることで統一感やそれぞれ役割を分け、宿泊し易い環境や風呂・サウナを目的として来ていただける施設を目指して行きます。遊びの施設というより、地元農産物の食事を提供したり、さくらんぼ狩りの拠点にしたり、将来、高森町の南の玄関口として、座光寺スマート I.C、リニアから一番近い温泉施設と位置付けて、整備してまいります。
3	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	温泉の湯量が減っているのは不安であるため詳しく説明して欲しい。	湯量についてはあくまでも予測値ではありますが、10年後（2035年）には8～11m ³ /日、20年後（2045年）には6～10.5m ³ /日、30年後（2055年）には5～10m ³ /日に減少します。平成2年から20年にかけて徐々に減ってきています。予測は大変難しいところです。今回の施設改修後は、水道水を源泉に加水しての運用を予定しています。湯量は減ってきていますが、お風呂を2か所から1か所へ減らすため単純計算ではありますが湯量も半分ほどで済みます。当面（30～40年）は、量は減りますが、温泉水が入っていれば法的には問題ございません。湯ヶ洞の各部屋のシャワーや2階東の部屋の外風呂は水道水を予定しています。
4	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	昔から温泉のイメージは源泉かけ流しだと認識しているため、残念ではある。今は1日5m ³ とのことだが、それは温泉といえるのか。出砂原には宿泊施設の美好さんがあり、お客様の取り扱いにならないよう配慮はしているか。	今、5m ³ /日ではなく、30年後に5m ³ /日になる予測です。今は昔よりは湯量が減っていますが1日10m ³ 出ているので充分だと考えています。飯田下伊那はりニア開業により宿泊施設が不足すると言われています。美好さんとは今後について話し合いをした経過がございますが、施設改修によって美好さんも相乗効果があると言ってくれています。大きな影響はないと思われます。
5	教育委員会	保育園	質問	旧吉田保育園の今後の方向性について、昨年から地元組合、常会に話はなかったと認識しているが、町では具体的な方針は何かあるか。	直近の話で、跡地利用したい事業者がいましたが、別の物件を利用することとなりました。跡地利用については現時点で予定はありません。教育委員会でみつば保育園、山吹保育園も含め、町施設をどうしていくか検討しています。また、アグリ交流センターも老朽化しており、お金をかけて長寿命化していくことは難しいと考えています。高森ドーム前のグランピングについても運営困難となっており、高森ドームも含め、更地にすることも含めて今後の利用を考えたいと思っています。旧吉田保育園を宅地分譲するのは園庭に防火水槽もあることから難しいと考えています。アグリ交流センターの取り壊し後の事務所として利用していただくといったことも1つの選択肢ではありますが、いずれにしても、現時点で明確な回答はできません。町でももう少し協議をして、地元にお伝えしてまいりたいと考えています。
6	建設課	道路の改良	質問	ばどま保育園の南側道路について、狭くなる部分があるが、道沿いの草を刈ってくれない。ゆうきに話したら、刈ってくれた経過があるが、その後、除草剤をまいた。あの辺りの道路について町の構想はありますか。	町の道路構想としては一級町道から順番に修繕、改良を地元と協議しながら進めていきます。城山の5差路交差点は、吉田西、吉田中の皆さまと検討を始めています。小池興業までの道の狭い箇所の拡幅については、地区計画の中で話し合いをしていただきたいところですが、用地交渉や法面、鋭角で難しい部分があるなど、何とも言えません。まずは城山の5差路の安全性確保を優先に進めていきたいと思っています。
7	建設課	道路の改良	意見	城山の5差路交差点は随分前に図面を書いたが、耕作者への配慮がないため却下された経過がある。道路を造る人の意見のみで、道路沿いの草を刈ると川へ流れてしまうことが問題。後から暗渠にしたため、農道をくぐるところで詰まると大ごとになってしまう。暗渠の下で小学生のランドセルが流れてしまった事案があったが、何処へ流れて行ったか分からなくなってしまった。簡単には改良できない。畑や田への配慮、流れる物についても考慮してほしい。	以前に5差路図面を確認しましたが、五差路交差点が東西にずれているため、基本的には、東側の道路の位置をずらし、西側の農地には手を付けない形での計画で、安全性の確保や協議が必要なのでもう少し時間をいただきたいと思います。水路の関係、広域農道暗渠については、県の施工ですが、配慮が足りなかったと思います。広域農道を動かす時があれば直すことはできないことないと思います。早急に計画を作り地元と協議を行いたいと思います。

【吉田中】 令和7年8月28日開催

番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨 ※追記部（→）
8	建設課	道路の改良	意見	物が詰まることに関しては、開渠なら解消できる。グレーチングが危険な状態になったところがある。	当面危険回避のために草が流れ込まないように対応できるところは対応させていただきます。
9	総務課	自治組織	質問	町の自治組織加入者は何%か。自治組織をどうするのか。	6割ほどです。自治組織の加入は強制することはできず、地域の皆さんの協力により成り立っています。昔は組合でやっていた冠婚葬祭も今は葬儀屋が全部やってくれます。役員負担や金銭的な負担、作業があるなど、自治組織に対して感じる負担感については難しい問題です。現在は自治組織が何をして地域を良くするという本来の話ではなく、加入・脱退の話で疲れてしまっています。自らの地域を住民自ら良くしていくという自治組織のこれからの方向性について、今までの形ありきではなく、区長会などと話し合いを始めていきます。
10	総務課	自治組織	意見	豊丘は自治組織加入率90何%と聞いたがなぜか。各自治体を調べて欲しい。	今年、北部5町村で加入の状況を共有しました。5月時点で豊丘村は86.1%でした。松川町が62.2%、喬木村が81.9%、大鹿村が85.0%です。高森町は63.8%でした。高森町や松川町が低く、市や町などある程度都市化している自治体の加入率が低い傾向で、村や過疎部の加入率は高い傾向にあります。
11	総務課	自治組織	意見	地区長をやって欲しいといわれた時に感じたが、山吹、下市田と違って吉田はブロック長が名前を変えただけで、実際、組織があるわけでない。吉田の地区を他区と同じ水準で考えることは難しい。	地区の再編成・見直しは容易ではないと思いますが、やらないといけなところに来ているとも思います。区にも21地区にも大小あり、バランスに差があります。町も区長会で議論して方向性を考えたいと思っています。
12	総務課	自治組織	意見	11常会と12常会が合併し、14常会ができたが高齢化により、来年の役員をどうするかが心配。常会の合併も無理ではないか。（14常会が大変、13常会も少ない、5常会も少ない。）近い常会での合併についてはどうか。	組合、常会再編成の例はあります。常会単位であればできると思います。相談いただければ町もお手伝いさせていただきます。出原区でのまち懇で、将来、出原区も吉田に入れるかといった話もありました。区のあり方について考えていく時期だと認識しています。
13	産業課	湯ヶ洞・御大	アンケート	たかもり温泉の温泉湧出量について10㎡などの数値が出たが1日の必要な湯量の何%が10㎡なのか？どれくらい補水しているのかが気になります。	1日の営業で使用する浴槽のみの水量は現時点で正確な数値を把握できておりません。現在の源泉湧出量は12.6～11.5㎡/日であり、10年後の見込みは8～11㎡/日となっています。今後、持続的な湧出量を確保するためには、1日の取水量を10㎡以下で運用する必要があると推察しており、この量は御大の館の浴槽容量（66.4㎡）の15%程度となっています。